

第2学年1・2組男子 保健体育科学習指導案

日 時：令和6年11月19日（火）第5限
指導者：教諭・鶴城 紳太郎（紫錦台中学校）
講 師：矢野 聖二 氏（金沢大学）
場 所：2年1組教室

1 単元名 健康な生活と疾病の予防（生活習慣病などの予防）

2 単元の目標

- (1) 健康な生活と生活習慣病などの予防について、理解することができる。 【知識及び技能】
- (2) 生活習慣病などの予防に関わる事象や情報から自他の課題を発見し、生活習慣病などのリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決策を考え、適切な方法を選択するとともに、それらを伝え合うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 生活習慣病などの予防について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に、自主的に取り組もうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 不適切な生活行動を若い年代から続けることによって、様々な生活習慣病のリスクが高まることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ② 生活習慣病を予防するには、適切な生活習慣を身に付けることが有効であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	① 自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等について、互いに伝え合っている。	① 生活習慣病などの予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。

4 指導に当たって

(1) 教材観

がんは、我が国の死亡原因の第1位であり、2人に1人の確率で罹患し、3人に1人ががんにより亡くなると言われている。本教材では、生活習慣病の予防について学ぶとともに、今の自分の生活習慣を振り返り、改善できないかを考えさせていくことが大切だと考える。学んだことを自分の生活に置き換え、より身近なものとしてとらえ、生徒にとって自分自身の生活習慣を見直すきっかけとなる大切な教材であると考えます。

(2) 生徒観

2年1・2組男子生徒は、概ね保健体育の学習に意欲的に取り組んでいる。地域柄、医療関係に勤められている保護者の方も多く、生徒の健康に関する意識も高いことが予想される。事前に実施したアンケートでは、各質問項目において、肯定的な回答をしている生徒が多く、がんの学習が「重要だ」と感じている生徒は97%であった。アンケート結果から、「早期発見をすれば、がんは治りやすい」の質問に対して、93%の生徒が「正しい」と回答していることなどから、生徒は知識をある程度身につけていることが予想される。

(3) 指導観

本学習を通して、がんにつながる習慣や予防方法についての知識を養うことや、早期発見・早期治療の重要性について理解させたい。また、本時では専門医からの話を聴き、より専門的な知識を身につけさせたい。さらに、「がんの現状」「がんの予防」「がんの治療」の3つの視点で調べ学習を行い、習得した知識を活用して、友人や家族に伝えるというまとめをしたいと考えている。

5 指導と評価の計画 (3時間)

時	ねらい・主な学習活動	知 技	思 判 表	態 度	評価の方法等
1	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の事前のアンケートにから、望ましい生活習慣について考える。 2 生活習慣病についての話合いで意識したり、興味をもったりしたことを基に、自分たちの生活を振り返る。 3 健康と生活上の様々な習慣や行動の関連、調和のとれた生活の継続の必要性、生活習慣の乱れによる生活習慣病など、生活習慣が健康に及ぼす影響について説明を聞く。 4 本時を振り返り、生活習慣病を予防するために具体的な事例について考え、不適切な生活行動を若い年代から続けることによって、生活習慣病のリスクが高まることについて記述し、理解を深める。 	①			ワークシート
2	<ol style="list-style-type: none"> 1 前時の学習を振り返る。 2 生活習慣病は、日常の生活習慣が要因となって起こる疾病であり、適切な対策を講ずることにより予防できることについて気づく。 3 既習の知識を活用し、自他の生活を振り返って生活習慣病の要因を発見するとともに、予防するための適切な方法を考える。 4 本時の学習を振り返り、ワークシートにまとめ、発表する。 	②			ワークシート
3 (本時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 がんに対するイメージを話し合う。 2 がんに関するクイズに挑戦する。 3 講師の話聞き、「がんの現状」、「がんの予防」「がんの治療」の視点で調べ学習を行い、家族や友人に伝えたいことを考える。 4 本時を振り返り、がんの予防や治療には、生活習慣をはじめ、様々なものがあることや具体的にどのような治療方法があるのか、ワークシートにまとめる。 			①	発言・ワークシート ワークシート

6 本時の学習（第一次3時）

(1) 本時のねらい

自己の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等について、互いに伝え合っている **【思考力・判断力・表現力等】**

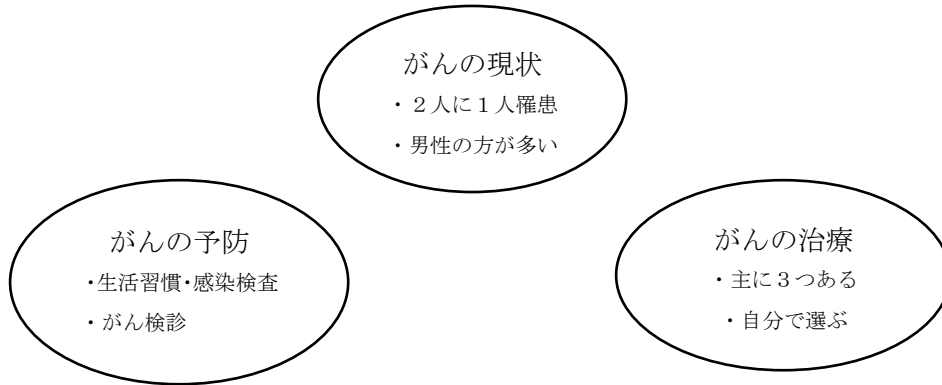
(2) 準備・資料等 教科書、保体ノート、ワークシート、Chromebook、モニター

(3) 本時の展開

時間	学習内容	教師の指導・留意点	評価規準 【観点】（評価方法）
3	導入 1. がんのイメージについて話し合う ○「がん」ってどんなイメージですか？ ・治療が大変・大人になる病気 ・治りにくい	・挙手した生徒を指名し、数名に発言させる	
5	2. がんについて考える ○がんに関するクイズに挑戦する ・男性は3人に2人がんになっている ・治療法は主に3つある ・日本人の検診の受診率は4割程度	・クイズにフォームで解答させる ・調べずに解答させる	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 課題：がんから身を守るために、自分はどうすればよいか </div>			
15	展開 3. がんについて知る ○講師の話を聞く ・がんの現状・がんの予防・がんの治療	・講師の先生を紹介する ・講師の話を聞き、興味をもったことや気になるワードをメモさせる	
15	4. 調べ学習をする ○家族や友人に伝えたいことをまとめよう ・喫煙は絶対にやめた方がよい ・無料の検診もあるよ ・治療方法は自分で選ぶ	・主に「がんの現状」「がんの予防」「がんの治療」3つの視点で調べさせる ・がんの冊子やスライドを参考にさせる	
7	5. 共有する ○家族に伝えたい内容をまとめ、オンラインで共有する	・まとめた内容をオンラインで送らせる ・他の考えをもとに、気になった生徒と話し合わせる	○自己の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法を選択し、互いに伝え合っている 【思考力、表現力、判断力等】 (ワークシート)
5	まとめ 6. 本時の学習をまとめる ○本時の学習でわかったことをまとめる	・がんの現状、予防、治療、の視点でまとめるように指示する	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 90%;"> がんは男性で3人に2人、女性で2人に1人が罹患している。喫煙をしない、飲酒は適量を守る等の生活習慣で予防できることや、治療方法は複数あり、自分で選択できることがわかった。 </div>			

課題 〈 どうすればがんを予防することができるか 〉

3つの視点



まとめ

がんは男性で3人に2人、女性で2人に1人が罹患している。喫煙や飲酒をしないことやワクチンで予防できることがわかった。治療方法は複数あり、自分で選択できることがわかった。